

平成30年度より、八戸学院光星高等学校は

全日制 未来志向型単位制高等学校

として、君たちの夢を叶えるカリキュラムをデザインします!

普通科



大学進学重視型単位制

保育福祉科 → 生活創造体験型

ビジネス科 → 実務能力開発型

工業技術科 → 技術能力開発型

単位制とは

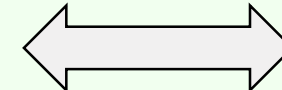
- (1) 一人ひとりの進路希望や能力・適性、あるいは興味・関心に応じた教科・科目を主体的に選択し学習することができます。
- (2) 学習計画にゆとりをもち、学力向上を確実に図るために、前期後期制を導入します。
- (3) 学校行事・生徒会活動・部活動等をより充実させ、魅力ある学校生活の実現をめざします。
- (4) 必要な単位数を最終年次に満たせば卒業できます。履修状況により、個人の修得単位数が異なります。

特進コースカリキュラム例	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35		
1年次	国語総合			世界史A			数学Ⅰ			数学A			物理基礎		生物基礎		英語Ⅰ		英語表現Ⅰ		体育		保健		家庭基礎		社会と情報		音・美・書		芸術選択		総学		L	H	R
2年次	現代社会		地理A		化学基礎		体育		保健		【選択科目】 ・現代文B ・古典B ・数学Ⅱ ・数学B		【選択科目】 ・コミュ英語Ⅱ ・英語表現Ⅱ		・世界史B ・日本史A ・日本史B ・地理B		・化学 ・生物 ・物理		・基礎看護 ・医療英語 *学校設定教科・科目 *大学の学修												総学		L	H	R		
3年次	体育		【選択科目】 ・現代文B ・古典B ・数学Ⅱ ・数学B		・数学Ⅲ ・コミュ英語Ⅲ ・英語表現Ⅱ		・世界史B ・日本史B ・地理B ・政治経済		・化学 ・生物 ・物理		・看護基礎医学 *学校設定教科・科目 応用力育成・大学入試対応 推薦・AO入試対応																				総学		L	H	R		

(注)これはイメージ図です。緑色は必履修科目、黄色は選択科目です。*印は、現在開講科目を検討中です。

充実した学校生活の保障

知の支援



夢への支援

- ◆学力向上(基礎基本の確実な定着)
- ◆アクティブ・ラーニングの推進
- ◆大学入学共通テスト・次期学習指導要領への対応

- ◆部活動・ボランティア活動等の積極的な推進・実績向上
- ◆啓発的な体験活動の推進
- ◆総合的な学習の時間の創意工夫



見える学力の育成

見えない学力の育成

心の支援



～17歳の保健室～

- ◆人間性・道徳性を育む教育の推進
- ◆特別な配慮・支援を必要とする生徒への組織的指導体制の確立

学校生活支援プログラム

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

学校生活ガイダンス	学校生活(いじめ)アンケート①	ハイパーQU	体罰・暴言、いじめの調査①	学校生活(いじめ)アンケート②	体罰・暴言、いじめの調査②	QU 効果測定	学校生活(いじめ)アンケート③
-----------	-----------------	--------	---------------	-----------------	---------------	---------	-----------------

- ◆生徒個人の状況を把握
- ◆指導や支援の改善と徹底を図る

難関大学進学プログラム

単位制をいかした大学入試対策。大学学部・学科研究。オープンキャンパス参加。進学合宿。予備校講習、課外学習。全国校外模試。AO・推薦入試小論文対策。

学力向上プログラム

ガイダンス機能の充実。単位制をいかした授業展開。アクティブ・ラーニング等による授業改善。中学校基礎の学び直し。放課後・土曜日・夏期・冬期講習の実施。

リベラルアーツ・プログラム

興味・関心に応じ教養を深めたり、様々な資格を取得したりするために、学科の枠を超えた科目履修が可能。

学校生活支援プログラム

学校生活意欲・学級満足度調査ハイパーQUの実施。特別支援、教育相談態勢の確立。

高大連携(大学の学修)プログラム

2年次生(科目選択者)は、八戸学院大学・短期大学部で大学生と一緒に講義を受講。(単位修得)

語学研修プログラム

常駐ALTを活用した英語教育の充実。CNE1(フィリピン)短期留学制度。姉妹校エドグレンHS(三沢基地内)との交流。

セメスター制

前期後期制を導入。海外留学や交換生の受け入れ等の国際化。

教員研修の充実

～生徒を迎え入れ育てるために～

- ◆特別な支援を要する生徒への関わり方の研修
- ◆校内連携の在り方の研修
- ◆授業改善研修
- ◆アクティブ・ラーニングの研修
- ◆ICT(電子黒板)の研修
- ◆受験(進学)指導研修
- ◆AED・エビペンの研修
- ◆キャリア教育研修
- ◆小論文指導研修
- ◆緊急対応の研修

(注)今年度実施予定